

令和2（2020）年度 高Ⅱ SS科学探究Ⅰ（課題研究） 後期評価表

評価項目			確認項目	評価の内容	評価内容 (完全一致である必要はありません)					評価
					5	4	3	2	1	
1	ループリックによる自己評価	自己評価表①	自己評価表①の素点	自己評価①でどのような評価をつけているか	おおむね「5」の評価をつけている(評価合計目安:45以上)	おおむね「4」の評価をつけている(評価合計目安:35以上)	おおむね「3」の評価をつけている(評価合計目安:25以上)	おおむね「2」の評価をつけている(評価合計目安:15以上)	おおむね「1」の評価をつけている(評価合計目安:15未満)	
2		自己評価表②	自己評価表②の素点	自己評価②でどのような評価をつけているか	おおむね「5」の評価をつけている(評価合計目安:45以上)	おおむね「4」の評価をつけている(評価合計目安:35以上)	おおむね「3」の評価をつけている(評価合計目安:25以上)	おおむね「2」の評価をつけている(評価合計目安:15以上)	おおむね「1」の評価をつけている(評価合計目安:15未満)もしくは未提出である。	
3		自己評価表②の提出期限の順守	自己評価表②の提出期限	自己評価表②が提出期限を守って提出されているか	締切日に十分な余裕をもって提出できている。	締切日当日の締切寸前に提出できている。	1～3日程度遅れて提出している。	4日以上遅れて提出している。	1週間以上遅れて提出しているor未提出である。	
4	ポートフォリオ	高Ⅱ後期ポートフォリオ	ポートフォリオの内容	高Ⅱ後期ポートフォリオがていねいに記述できているか	研究の動機、研究内容、議論の内容など、班の取組がわかりやすく表現されている。	研究の動機、研究内容、議論の内容など、班の取組のうち最低限はわかるように表現されている。	班の取組の記述に不足があり、どのようなことをしてきたかが一部わからない。	記述に一貫性がなく、取組内容を把握することが困難である。	自発的な理解が十分にできていない可能性のある振り返りである。または、未提出である。	
5		高Ⅱ後期ポートフォリオ提出期限の順守	高Ⅱ後期ポートフォリオの提出期限	高Ⅱ後期ポートフォリオが提出期限を守って提出されているか	締切日に十分な余裕をもって提出できている。	締切日当日の締切寸前に提出できている。	1～3日程度遅れて提出している。	4日以上遅れて提出している。	1週間以上遅れて提出しているor未提出である。	
6		クリアファイルの提出	提出物の整理具合	提出物が整理された状態で提出されているか	先行研究の調査や実験方法の検討など、班内で行われた議論のほぼすべてをたどれるくらいに整理されている。	どのような実験が行われたかを推測できる程度には整理されている。	順序等はバラバラになっているが、実験に必要なデータなどは入っている。	ファイルの内容は十分に整理されておらず、データも十分に分析されていない。	とりあえず提出した感じであり、全く整理されてない。または未提出である。	
7		クリアファイル提出期限の順守	クリアファイルの提出期限	クリアファイルが提出期限を守って提出されているか	締切日に十分な余裕をもって提出できている。	締切日当日の締切寸前に提出できている。	1～3日程度遅れて提出している。	4日以上遅れて提出している。	1週間以上遅れて提出しているor未提出である。	
8	パフォーマンス評価	班内での役割	班内での役割を果たしている	班内での役割を理解し、その役割を十分に達成できたか	班内での役割を十分に理解し、この生徒がいなければ実験が十分に行えなかったと言えるくらいのはたらきを見せた。	班内での役割を十分に理解し、実験のスムーズな遂行に寄与した。	班内での役割の認識が多少甘く、他の班員にフォローされている場面がたびたび見られた。	班内での役割の認識が相当甘く、他の班員が代行する機会が多く見られた。	班内での役割を理解しておらず、実験の遂行に全く寄与していなかった。	
9		研究内容の理解	研究内容を理解して研究に携わっている	課題研究の内容を理解し、説明することができるか	研究内容に関する知識を十分に持ち、この研究的結果が社会的貢献につながることも説明できる。	研究内容に関する知識を十分に持ち、研究の目的や動機に関連づけながら説明することができる。	研究内容に関する知識を持ち、研究の目的を理解しているが、それらを関連づけて説明することはできない。	研究内容に関する知識に多少の不安はあるが、最低限の説明はできる。	研究内容に関する知識が乏しく、説明をすることができない。	
10		実験・観察の計画・手技	研究に必要な実験・観察の目的を理解している	実験・観察の目的を理解し、研究中の器具を適切に管理できるか	実験・観察の手順も事前に入念に調べており、安全に遂行できている。終了後の後片付けも全く問題はない。	実験・観察の手順はよく調べており、安全に遂行できている。器具の管理には問題点があった。	実験・観察の手順は調べていたが、器具を正しく使えておらず、危険な点が見られた。	実験・観察の手順の調べに甘さがみられ、研究中に指導教員から訂正を入れる場面が見られた。	実験・観察の手順を自分たちで決定する自主性が見られず、ほとんどが指導教員の言いなりであったり、調べたものをそのまま行う程度で終わった。	
小計欄										

/50

評価項目			確認項目	評価の内容	評価内容 (完全一致である必要はありません)					評価
					5	4	3	2	1	
11	パフォーマンス評価 (続き)	実験・観察への参加	実験・観察への参加の度合い	主体的に実験・観察に参加しているか	実験・観察に積極的に参加しており、実験・観察を設計して班員に提案するなど主体的な面も見られた。	実験・観察には積極的に参加していた。	実験・観察に参加していたが、主体性に欠ける部分が見られた。	実験・観察に参加しているところはほとんど見られなかった。	実験・観察に参加しているところをまったく見なかった。	
12		班内での議論	班内の議論への参加の度合い	主体的に班内での議論に参加しているか	班内の議論の中心であり、メンバーの意見をまとめるなどのリーダーシップを見せた。	班内の議論には十分に参加しており、自分の意見をしっかりと発言していた。	班内の議論には参加していたが、あまり発言する機会はなかった。	班内の議論の場にはいたが、十分に議論に参加しているとは言い難かった。	班内の議論にそもそも参加していなかった。	
13		結果の分析・考察における態度	実験結果に基づいた考察の有無	実験結果に基づいた考察を適切に行えているか	実験結果を丁寧に分析し、十分な考察を行っている。加えて、次なる課題(修正すべき点や新たな仮説・疑問点)を見つけている。	実験結果を丁寧に分析し、十分な考察を行っている。	実験結果の分析を行っているが、論理の飛躍が目立つなど十分な考察が行えていない。	実験結果の分析を行っているが、従来立てていた仮説との不一致が見られ、正しい考察に繋がっていない。	実験結果を分析していない。	
14		指導教員への報告・連絡・相談	指導教員との連絡	指導教員との連絡を密にとっているか	実験や班内での議論の内容はすべて指導教員に報告し、相談に来る頻度も高い。	実験の後は指導教員に研究経過を報告しており、相談にも来る。	実験2回に1回程度は指導教員に研究の経過を報告・相談している。	実験何回かに1回程度は指導教員に研究の経過を報告・相談している。	自発的に指導教員と連絡をとろうとしない。	
15		質問への応答	質疑応答への対応	研究に関する質問に対して明確な答えを返すことができるか	すべての質問に対しては的確な回答をハキハキと行える。	ほとんどの質問に対しては的確な回答を行える。	一人で回答できる質問もあるが、一部の回答には班員の助けが必要である。	ほとんどの質問に対し一人で回答することは難しいが、班員の助けがあれば可能である。	研究内容に対する質問に回答することは、まったくできない。	
16		発表する態度	プレゼンテーションの内容	聴く相手の立場を考えたりわかりやすい発表を心がけている	聴く相手の立場に寄り添った説明を行っている。専門用語の使用にも十分な配慮が行われている。	聴く相手の立場に寄り添う説明をしようとしている姿勢は見られるが、ある程度の予備知識がないと理解が難しいものである。	聴く相手の立場に寄り添う説明をしようとしている姿勢は見られるが、専門用語の多用など配慮に欠ける点がある。	難解な発表に終始しており、相当な予備知識がないと理解が難しい。	聴く相手に研究内容をわからせようとする姿勢が見られない。	
17		中間まとめ論文	中間まとめ論文の内容	中間まとめ論文が、論文として通用する内容で提出されている	分量以外はそのまま最終論文に仕立ててもよいくらいに整っている。	現段階で得られているデータはすべてまとめられており、とりあえずの結論が出ているが、さらなる議論が期待される。	現段階で得られているデータはまとめられているが、結論にいたる過程に飛躍があるため、班内での考察の議論が望まれる。	現段階で得られているデータも十分にまとめられておらず、今後の改善が望まれる。	とりあえず提出した感じであり、全く整理されていない。または未提出である。	
18		中間まとめ論文提出期限の順守	中間まとめ論文の提出期限	中間まとめ論文が提出期限を守って提出されている	締切日に十分な余裕をもって提出できている。	締切日当日の締切寸前に提出できている。	1～3日程度遅れて提出している。	4日以上遅れて提出している。	1週間以上遅れて提出しているor未提出である。	
19		班員との協調性	他の班員との協調性の成長	班内で協動的に動けたか	他の班員との積極的な協力が見られ、お互いに欠けている部分をフォローできている。	他の班員の意見や行動を尊重し、誠実な態度が見られる。	他の班員の意見や行動を尊重する態度が見られるが、主体性には欠ける部分がある。	主体性に欠けるため、他の班員の意見に流れてしまっている。	他の班員との協調性に欠け、感情的な対応が見られたり、独善的だったりする。	
20		課題研究を経ての成長	課題研究における「学力の三要素」の成長	課題研究を通して「学力の三要素」は向上したか	「学力の三要素」のすべての要素に大きな向上が見られた。	「学力の三要素」のうち2要素以上に向上が見られた。	「学力の三要素」のうち1要素に向上が見られた。	「学力の三要素」のうち1要素の一部に向上が見られた。	「学力の三要素」に成長は見られなかった。	
小計欄										

/50

合計(100点満点)	/100
------------	------